

整理番号 S-56

出 展 織物欠点解析事例集

欠 点 名 チカ(織機因、糊付因)

品 名 アセテートタフタ

試料形態 織物

組 織 平

糸 使 い

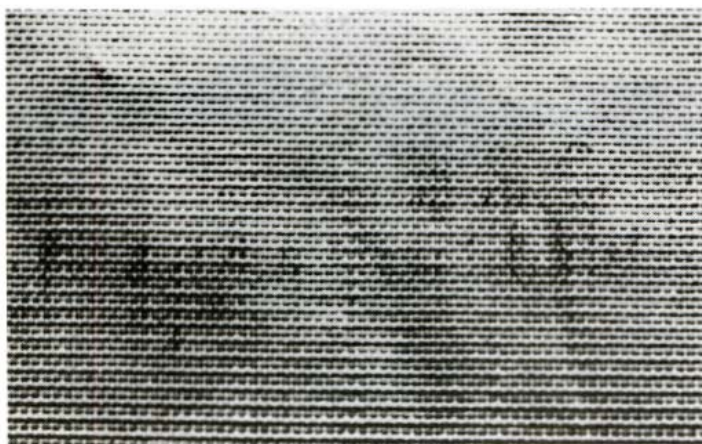
たて糸:アセテート 75d

よこ糸:アセテート 75d

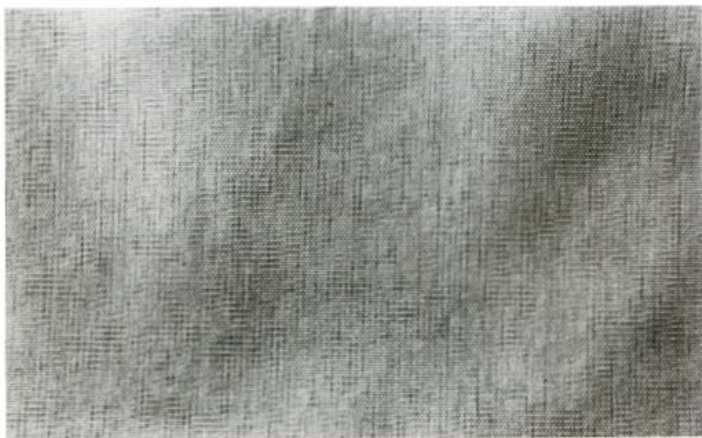
欠点発生状況

布面がざらざらして異常な光沢を生じており、よこ糸の配列が不均一になっている。

試料写真



本
欠
点



類
似
欠
点
(ポ
リ
エ
ス
テ
ル
タ
フ
タ)

試験結果

(1) マイクロスコープ観察

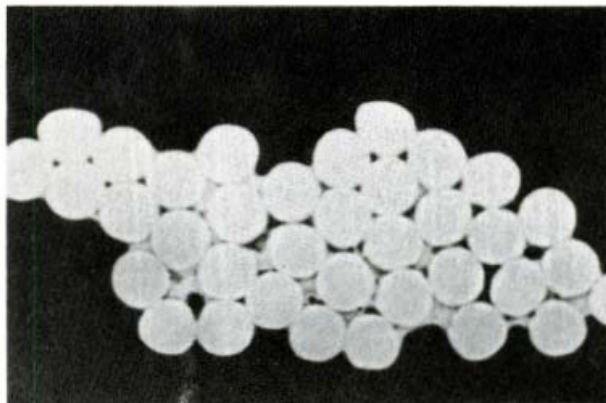


写真 1. 経糸断面



写真 2. チカ（織物断面）

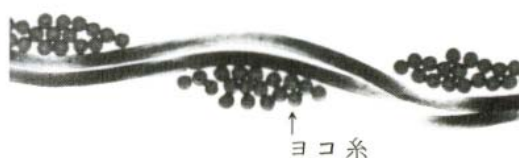


写真 3. 正常（織物断面）

所見

チカ欠点はたて糸がよこ糸と組織するとき、屈曲が部分的に大小不均一となり、布面がザラザラして光沢がくもって見えるもので、密度の多い平地織物に生じ易いものである。

(1)織機因：チカ段：綜統の最大開口のまま織機を放置したときなど、あるいは織機の錘りが不足なときなどのように織機の扱いが悪い場合や、故障などが原因となって生じるものである。

(2)糊付因：たて糸断面写真でわかるように各フィラメントが糊で固まってしまっている。そのため写真 2 写真 3 による比較で判るように、よこ糸を織込む際、たて糸が屈曲しないために、よこ糸フィラメントの並びが偏平となりチカを生じている。